

# 機械導入事業のポイント

**NEW! 持続性向上タイプ**

収益性向上タイプ

## 1. 事業要件 (新規・拡充部分) 【両タイプ共通】

【補助率：1/2 以内】

- ・酪農における地域内の経産牛頭数の増頭制限の撤廃
- ・中古機械の円滑な導入のため、三者見積りの省略 (都道府県による価格の妥当性の判断が必要)
- ・これまで、使途が限定されていたホイルローダー等の動力源について使途を限定せずに導入可 (畜産・酪農分野に限る)

## 2. 支援対象

右記に加え、乗用型消毒装置、野生鳥獣防除機械、AW機械、飼料生産用ドローン、ボディコンディションスコアカメラ等を追加  
持続性タイプでは、**トラクターの知事特認が不要**



乗用型消毒装置



野生鳥獣防除機械



電動カウブラシ

- ①飼料給与機械、②畜舎温度制御機械、  
③搾乳機械、④家畜飼養管理機械、  
⑤衛生管理高度化機械、  
⑥飼料播種・追播機械、  
⑦飼料収穫・調整機械、  
⑧草地等管理機械、⑨堆肥調整散布用、  
⑩畜産・酪農関係機械に要する動力源  
等の20区分の機械装置

## 3. 成果目標

以下の目標から1つないし2つ選択し、導入後5年以内に達成

テーマ	成果目標
1 環境	① 国産飼料利用量又は飼料作付面積 (単収) の5%(3%)以上の増加 ※( )は都府県 ② 温室効果ガス排出量の5%以上の削減 ③ ア 家畜ふん尿の堆肥化による販売単価又は販売量の5%以上の増加 イ 家畜ふん尿のエネルギー化による光熱費の5%以上の低減
2 地域経済・担い手	① 飼養管理のために雇用する人数又は人件費の5%以上の増加 ② ア 直売等への提供量の5%以上の増加 イ 農場HACCP取得等による販売量又は単価の5%以上の増加 ③ 教育ファームの認証の取得かつ従業員数×20名以上の来場者数 ④ 経営支援チームの構築かつ年3回以上の支援会議の開催 ⑤ 家畜市場又はと畜場への出荷日数月15日以上若しくは出荷頭数の5%以上の増加
3 AW・家畜衛生等	① AW畜産物の出荷量又は販売量の5%以上の増加、かつ販売単価の5%以上の増加 ② 家畜の疾病発生率又は事故率の5%以上の低減 ③ 鳥獣害被害面積又は件数の5%以上の低減 ④ ア 希少血統の種雄牛造成又は希少血統雌牛の飼養割合が5%以上 イ 短期肥育牛又は早期出荷素牛の出荷頭数が全出荷頭数の5%以上

(1) ~ (3) のいずれかを導入年度の翌年度に達成

(1) **1頭当たり**販売額の増加

(2) 生産コスト※の削減

(3) 所得の増加

**5%以上 達成**

大規模経営※は**8%以上**

(※正規雇用者が常時6人以上)

※ 飼料費、労働費、素畜費など個別の経費の削減でも可



搾乳ロボット



自動給餌機



飼料収穫機